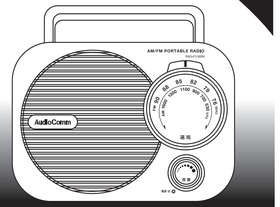
電池持続時間	約00時間 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

AudioComm

AM/FM ポータブルラジオ

RAD-F3160Mシリーズ



取扱説明書

AudioComm　AM/FMポータブルラジオを
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
必ず保存してください。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

⚠警告　「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- ●乾電池は、充電しない。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
- ●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷の原因となります。

⚠注意　「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ●湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かない。故障の原因となります。
- ●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障及び火災の原因となります。
- ●電池は、プラス（+）とマイナス（−）の表示通りに入れる。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

主な仕様

受信周波数	AM　530−1605 kHz
	FM　76−90 MHz
電　　源	DC6V 単2形乾電池×4本（別売）
外部電源	DC6V　300mA　⊖-◉-⊕（ACアダプター別売）
電池持続時間	AM受信：約40時間、FM受信：約40時間 外部スピーカーとして使用時：約40時間 （アルカリ乾電池使用、音量中程度として）
外形寸法	幅180×高さ129×厚69mm（突起物含まず）
質　　量	約500g（乾電池含まず）
付 属 品	外部音声入力コード（本体装着済）

※外観、仕様は予告なく変更する事があります。

株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話 048-992-3970　平日 9：00～17：00　土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室へ
●通話料無料　0120-963-006
●携帯・PHS・公衆電話からは　048-992-2735
電話 平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00　※日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-8263A

●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池（例：アルカリとマンガン）をいっしょに使用しない。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

●本製品を長期間ご使用にならないときは、電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。電池の液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。

本体のお手入れの仕方

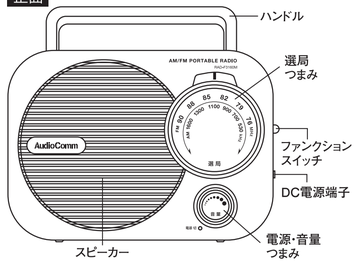
やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

故障かな?と思ったら　下表を参考に点検してください。

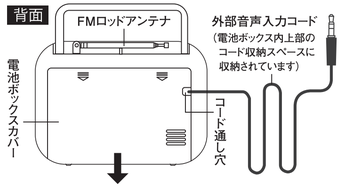
現　象	点検方法
音が出ない	・音量が最小（消音）になっていないか確認。 ・乾電池の残量を確認（残量がない場合は電池を交換）。
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。

各部の名称

正面



背面



電池の入れ方

❶ 本体背面の電池ボックスカバーを下にスライドさせて開きます（各部の名称・背面図参照）。
❷ 電池ボックスに単2形乾電池4本（別売）を入れます。電池ボックスカバー右横の電池極性表示の通りに、プラス（+）、マイナス（−）を間違えず正しく入れてください。
❸ 電池ボックスカバーを❶と逆の手順で閉めます。

アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。マンガン乾電池、充電式電池では使用可能時間が短くなります。

長期間使用しないとき

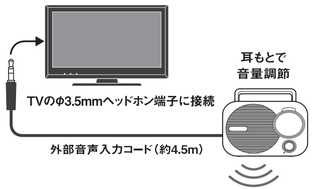
本製品を長期間ご使用にならないときは、電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。

家庭用コンセントでのご使用

❶ DC6V ⊖-◉-⊕ に対応した市販ACアダプターを使用します。
❷ ACアダプターのDC接続プラグをDC電源端子に差し込み、ACアダプター本体は家庭用コンセントに差し込みます。
❸ 自動的に電源が乾電池からAC電源に切り替わります。

市販のACアダプタの取扱説明書をよくお読みになり、正しく接続してご使用ください。

耳もとスピーカーとしての使い方



❶ ファンクションスイッチで「外部入力」を選択します。
❷ 電池ボックスカバーを開け、外部音声入力コードをコード通し穴を通して取り出し、電池ボックスカバーをもとの通りに閉めます。（各部の名称・背面図参照）。
❷ お手持ちのTVのヘッドホン端子に外部音声入力コードの先にあるφ3.5mmプラグを差し込みます（上図参照）。
❸ TVの電源を入れます（この時、音は聴こえませんが、音量は普段お聴きになっている程度に設定してください）。
❹ 電源・音量ツマミを右回りにカチッと音がするまで回すと電源が入ります。さらに回して音量を調節します。
❺ 耳もとスピーカーのご使用を終える時は、電源・音量ツマミを左回りにカチッと音がするまで回して電源を切ります。次にTVの音量を絞り、電源を切ります。φ3.5mmプラグをプラグ部分を持ってヘッドホン端子より抜いてください。

※本機はモノラル音声ですので、TV音声は、ステレオ音声にはなりません。

ラジオの使い方

❶ ファンクションスイッチで「AM」か「FM」を選択します。
❷ 電源・音量ツマミを右回りにカチッと音がするまで回すと電源が入ります。さらに回して音量を調節します。
❸ 選局ツマミを回して、お聴きになる放送局の周波数に合わせます。
❹ ラジオのご使用を終える時は、電源・音量ツマミを左回りにカチッと音がするまで回すと電源が切れます。

受信について

※本機はアナログ受信機のため、使用状況により周波数の表示が受信している周波数から多少ずれる場合がありますのでご了承ください。

■AM放送を聞くとき

本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■FM放送を聞くとき

FMロッドアンテナを伸ばして、本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■音声について

・本機はモノラル受信機です、ステレオ音声にはなりません。
・本機はTV放送は受信できません。

保証書：左右200mm×天地140mm

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
（ニ）消耗または摩耗した部品、付属品の交換
（ホ）本書のご提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。）
（ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
（チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

保証書　持込修理

商品名	AM／FM ポータブルラジオ	★お買い上げ日： 年　月　日
型番（品番）	RAD-F3160M-W（07-8263） RAD-F3160M-K（07-8264） RAD-F3160M-P（07-8265）	保証期間：本体1年間 （お買い上げの日から）
お客様	★お名前　　様 ★ご住所　〒　　ー 電話　（　　）	
修理メモ		
販売店	★住所　店名　電話 ㊞	

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話 048-992-3970　平日 9：00～17：00　土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室へ
●通話料無料　0120-963-006
●携帯・PHS・公衆電話からは　048-992-2735
電話 平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00　※日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-6426A